【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第７部門第３区分
【発行日】令和3年12月2日(2021.12.2)

【公表番号】特表2021-505007(P2021-505007A)
【公表日】令和3年2月15日(2021.2.15)
【年通号数】公開・登録公報2021-007
【出願番号】特願2020-528018(P2020-528018)
【国際特許分類】
Ｈ０４Ｗ　16/28　(2009.01)
Ｈ０４Ｗ　24/04　(2009.01)
Ｈ０４Ｗ　24/10　(2009.01)
Ｈ０４Ｗ　72/04　(2009.01)
Ｈ０４Ｂ　7/06　(2006.01)
【ＦＩ】
Ｈ０４Ｗ　16/28
Ｈ０４Ｗ　24/04
Ｈ０４Ｗ　24/10
Ｈ０４Ｗ　72/04　１３６
Ｈ０４Ｂ　7/06　９６０
Ｈ０４Ｂ　7/06　９５６

【手続補正書】
【提出日】令和3年10月20日(2021.10.20)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
ワイヤレス通信のための方法であって、
ビーム障害条件を特定するステップと、
基準信号ビームがビーム強度閾値を満たすかどうかを決定するステップと、
前記決定の結果に少なくとも一部基づいて、前記基準信号ビームと関連付けられるリソースを使用してビーム障害復元(BFR)信号を送信するステップと、
基準信号ビームのセットを検出して、前記セットの前記基準信号ビームのうちの2つ以上が前記ビーム強度閾値を満たすと決定するステップと、
前記2つ以上の基準信号ビームのいずれかを前記基準信号ビームとして選択するステップと
を備える、方法。
【請求項２】
基準信号ビームのセットを検出して、前記セットの前記基準信号ビームが前記ビーム強度閾値を満たさないと決定するステップと、
検出された基準信号ビームの前記セットからの任意の基準信号ビームを前記基準信号ビームとして選択するステップとをさらに備える、請求項1に記載の方法。
【請求項３】
基準信号ビームのセットを検出して、前記セットの前記基準信号ビームが前記ビーム強度閾値を満たさないと決定するステップと、
最高のビーム強度を有する基準信号ビームの前記セットの中からある基準信号ビームを

前記基準信号ビームとして選択するステップとをさらに備える、請求項1に記載の方法。
【請求項４】
前記ビーム強度閾値を示す構成メッセージを受信するステップをさらに備える、請求項1に記載の方法。
【請求項５】
基準信号ビームが前記ビーム強度閾値を満たすかどうかを決定するステップが、
前記基準信号ビームが前記ビーム強度閾値を満たすビーム強度尺度とともに受信されると決定するステップを備える、請求項1に記載の方法。
【請求項６】
前記ビーム強度尺度が、基準信号受信電力(RSRP)尺度、または基準信号受信品質(RSRQ)尺度、または信号対干渉雑音比(SINR)、または推定ブロックエラー比(BLER)、またはこれらの組合せのうちの1つまたは複数を備える、請求項5に記載の方法。
【請求項７】
基準信号ビームのセットを検出して、前記セットの前記基準信号ビームのうちの2つ以上が前記ビーム強度閾値を満たすと決定するステップと、
最高のビーム強度を有する前記2つ以上の基準信号ビームから前記基準信号ビームを前記基準信号ビームとして選択するステップとをさらに備える、請求項1に記載の方法。
【請求項８】
ワイヤレス通信のための装置であって、
ビーム障害条件を特定するための手段と、
基準信号ビームがビーム強度閾値を満たすかどうかを決定するための手段と、
前記決定の結果に少なくとも一部基づいて、前記基準信号ビームと関連付けられるリソースを使用してビーム障害復元(BFR)信号を送信するための手段と、
基準信号ビームのセットを検出して、前記セットの前記基準信号ビームのうちの2つ以上が前記ビーム強度閾値を満たすと決定するための手段と、
前記2つ以上の基準信号ビームのいずれかを前記基準信号ビームとして選択するための手段と、
を備える、装置。
【請求項９】
基準信号ビームのセットを検出して、前記セットの前記基準信号ビームが前記ビーム強度閾値を満たさないと決定するための手段と、
検出された基準信号ビームの前記セットからの任意の基準信号ビームを前記基準信号ビームとして選択するための手段とをさらに備える、請求項8に記載の装置。
【請求項１０】
基準信号ビームのセットを検出して、前記セットの前記基準信号ビームが前記ビーム強度閾値を満たさないと決定するための手段と、
最高のビーム強度を有する基準信号ビームの前記セットの中からある基準信号ビームを前記基準信号ビームとして選択するための手段とをさらに備える、請求項9に記載の装置。
【請求項１１】
前記ビーム強度閾値を示す構成メッセージを受信するための手段をさらに備える、請求項8に記載の装置。
【請求項１２】
基準信号ビームが前記ビーム強度閾値を満たすかどうかを決定するための前記手段が、
前記基準信号ビームが前記ビーム強度閾値を満たすビーム強度尺度とともに受信されると決定するための手段を備える、請求項8に記載の装置。
【請求項１３】
前記ビーム強度尺度が、基準信号受信電力(RSRP)尺度、または基準信号受信品質(RSRQ)尺度、または信号対干渉雑音比(SINR)、または推定ブロックエラー比(BLER)、またはこれらの組合せのうちの1つまたは複数を備える、請求項12に記載の装置。

【請求項１４】
基準信号ビームのセットを検出して、前記セットの前記基準信号ビームのうちの2つ以上が前記ビーム強度閾値を満たすと決定するための手段と、
最高のビーム強度を有する前記2つ以上の基準信号ビームから前記基準信号ビームを前記基準信号ビームとして選択するための手段とをさらに備える、請求項8に記載の装置。
【請求項１５】
ワイヤレス通信のためのコードを記憶している非一時的コンピュータ可読記憶媒体であって、前記コードが、プロセッサによって実行されると、請求項１～７のいずれか一項に記載の方法を前記プロセッサに実行させる命令を備える、非一時的コンピュータ可読記憶媒体。